

太閤秀吉が 最も恐れた男

戦国乱世、茶で刀に
挑んだ男たちがいた



(c)KADOKAWA 1989

安曇野市制施行20周年記念

熊井啓 監督作品

西友東宝 1989 年 107 分

第46回ヴェネツィア国際映画祭銀獅子賞受賞作品

監督：熊井啓/出演者：奥田瑛二、三船敏郎

「千利休 本覺坊遺文」

フィルム上映会 & トークショー

令和7年

9/13(土)

午後1時開場

千利休は豊田秀吉の命により自刃した。利休はなぜ秀吉の許しを乞わなかったのか。利休が大成した「侘茶」の美学は、日本人の美に対する感覚や礼儀作法の源泉となっている。戦国乱世、利休が「刀」から守り続けた「侘茶」とは…。

フィルム上映ならではの、独特の質感や雰囲気をお楽しみください。

【会場】豊科公民館ホール(安曇野市豊科4289-1)

- ・トークショー(手話通訳・要約筆記あり)/午後1時30分～午後2時30分
- ・上映会(日本語字幕なし)/午後2時40分～午後4時40分



「熊井啓記念館」にも足を運んでみてください。シナリオ、スチール写真、監督のイスなど貴重な資料を展示。入場無料。

定員：680人(全席自由)

入場料：500円

チケット販売：豊科公民館、
豊科交流学习センター「きぼう」、
穂高交流学习センター「みらい」
(8月1日(金)より販売開始)

ゲスト

guest



奥田瑛二(俳優、映画監督)

●プロフィール

1950年、愛知県生まれ。79年映画初主演。『海と毒薬』『千利休・本覺坊遺文』など熊井啓監督作品に数多く出演。日本アカデミー主演男優賞等多くの賞を受賞。映画監督としても活躍する。



安藤和津(エッセイスト、コメンテーター)

●プロフィール

1948年、東京都生まれ。上智大学を経て、イギリスに2年間留学。その後CNNのメインキャスターを務める。1979年、奥田瑛二と結婚。教育問題や自身の介護経験などをテーマに講演会等多岐にわたり活動中。

進行役

facilitator

飯岡詩朗(信州大学人文学部 教授)

●プロフィール

アメリカ映画史・映像文化を研究。長野県の映画文化の歴史に関する調査も行っており、2020年には松本市旧制高等学校記念館において「松本の街と映画館が学校だったー旧制松高/信大文学部時代の熊井啓」展を開催。

〈問い合わせ先〉 安曇野市教育委員会文化課 〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地

TEL:0263-71-2463 FAX:0263-71-2338

